

とことん新生児セミナー2022 アンケート集計（概要）

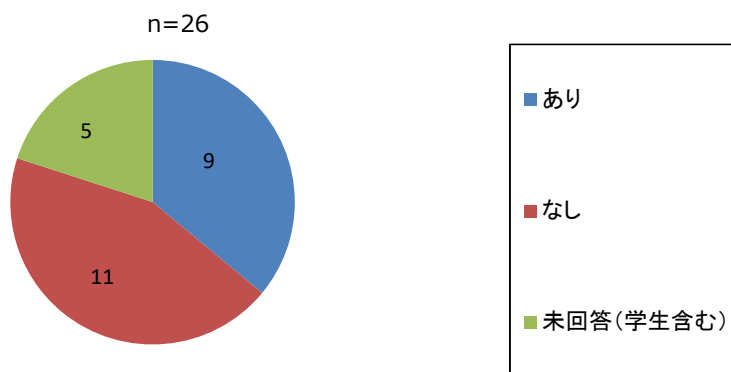
1 受講者の構成

ア	申込者	29名	
	参加者	26名	(府内 24名、府外 2名)

イ	参加者			
		計	男	女
	計	26	15	11
	医学生	3	2	1
	卒後1～2年	13	8	5
	卒後3～5年	9	5	4
	卒後6年～	1	0	1

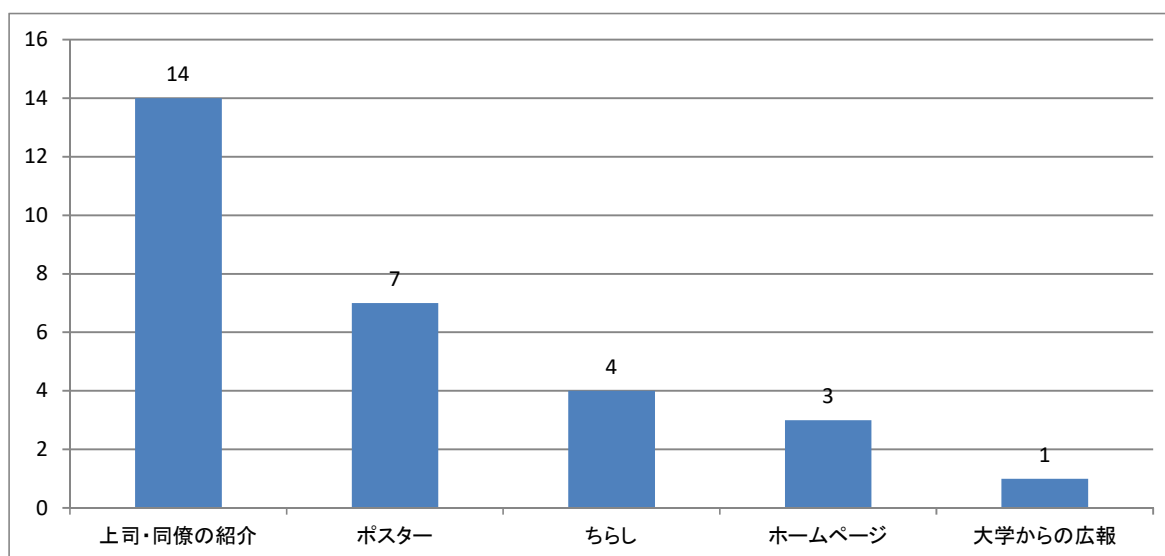
ウ	参加回数	
	初めて	16名
	2回目	8名
	4回目	1名
	6回目	1名

(NICUでの勤務経験)



2 セミナーを何で知ったか

n=26 (重複回答)

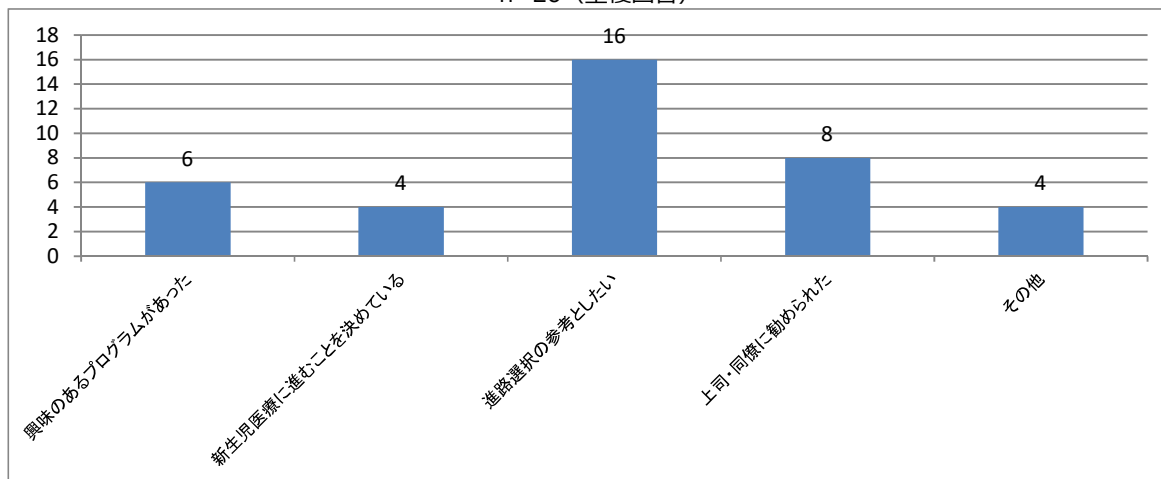


【考察】

- ・セミナー参加者を集めるには口コミが有効だが、学会・各施設でのポスター掲示等の効果もみられる

3 参加を決めた理由

n=26 (重複回答)



その他の具体的内容

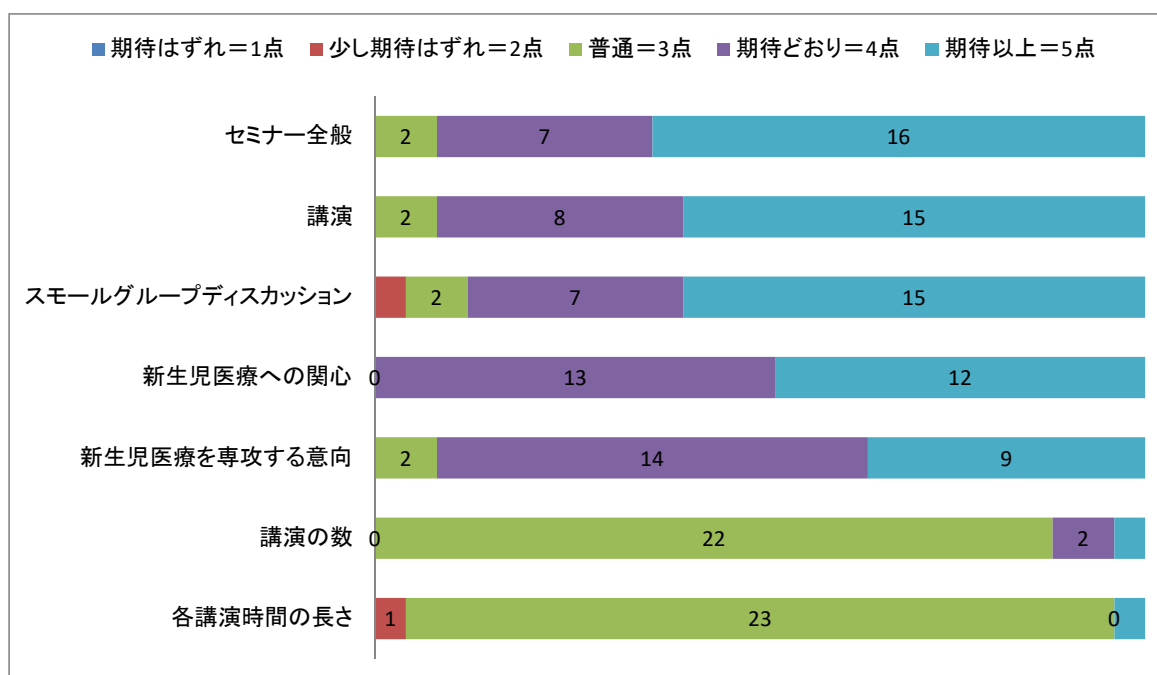
- ・将来の進路のための勉強として
- ・関西では新生児科医はどのようなキャリアを積むか興味があるから (九州在住)
- ・現在NICUで勤務しており、知識や技術の向上につながると思ったから
- ・地域枠で大阪府から情報として届いたから

4 今回のセミナーの満足度

期待はずれ=1点、少し期待はずれ=2点、普通=3点、期待どおり=4点、期待以上=5点
とした場合の平均点

セミナー全般	講演	スモールグループディスカッション	新生児医療への関心が高まった	新生児医療を専攻する意向が高まった	講演の数	各講演時間の長さ
4.6	4.5	4.4	4.5	4.3	3.2	3.0

各点数ごとの内訳



5 おもな感想

ア 講演について

●蘇生実習が好評だった模様

水本先生の講義がとても分かりやすく、楽しかった。

現場をイメージできる講座でとても分かりやすく、印象的だった。

「きゃぱい」理由は想定していないから、というのはとても腑に落ちた。

学生の頃に新生児蘇生の実習はあったが、臍静脈路からのアドレナリン投与までは話がなく、研修医1年目で臍帯断面をしっかりと見たこともなかったため、小児、産婦科ローテ前に知っておけてよかった。

臍帯にカテーテルを通す手技が印象に残った。

鬼滅の演出が面白かった。

●デベロップメンタルケアは普段なかなか学べない内容のため好評だった模様

カンガルーケアについて、というか赤ちゃんへのケアの視点は足りていないことを自覚した点で非常に有意義だった。

はじめて聞いた内容である上に明日の診療に役立つような内容であり良かった。

ランチョンセミナーで医療の歴史を伺うことができとても有意義だった。

●多岐にわたった講演テーマが好評だった模様

各先生方から幅広い分野についてお話を伺うことができとても面白かった。

小児科病棟研修のみでは新生児について学ぶ機会が少なかったことに気づいた。今回幅広いテーマで大変興味深いご講演を拝聴し、新生児医療の面白さを実感した。気になったテーマについて自分なりに学びを深めていきたい。

学生も対象に含めた基本的な部分から専門的なところまで幅広くありながら非常にわかりやすい講義内容であった。

イ スモールグループディスカッションについて

●各テーマに沿って具体的な話を聞いたことが好評だった模様

現場の詳しいお話や貴重なご経験を共有していただき将来に向けてイメージを沸かせることができた。

先生から直接お話を伺うことができ、色々なキャリアのお話などテーマから離れた内容も知ることができ良かった。

年の近い小児科の先生たちと話す機会ができてとても刺激を受けた。

和やかな雰囲気発言しやすかった。

6 どのような内容があればよいと思うか

- ・新生児科医の方々がなぜ新生児科を選ぼうと思ったのかもっと話を聞きたかった。
- ・胎児診断についてのセミナーを開催してほしい。
- ・産科医目線の周産期医療の話も聞いてみたかった。
- ・参加者同士の交流もできたらいいなと思った。
- ・キャリアプランについて、レジデントなど同世代の若い先生のお話も聞いてみたい。
- ・もっと講師の方の経験談のような話が聞ければ楽しかったと思う。

7 意見・要望

- ・講義内容「入門編」「ステップ編」の具体的な内容を事前に知りたかった。
- ・もう少し実習の時間を増やしてほしい。
- ・呼吸器をもっと触ってみたかった。
- ・SGDの選択可能な数をもう少し増やしてほしい（どれも参加したいと思った）。
- ・SGDは非常に良かったのでぜひ今後も続けてほしい。
- ・いずれは1泊2日のセミナーを再開してほしい。